

第一部



## まえがき

この文書は河北町谷地沢畑部落の旧家堀米四郎兵衛氏の遺族が保存している天保七年（前二徳十三<sup>三</sup>年  
十一代家<sup>一</sup>）から慶応四年（九十<sup>一</sup>年<sup>前</sup>治<sup>で</sup>この<sup>改</sup>年<sup>）</sup>まで三十一年間にわたって名主役としての堀米四郎  
兵衛から柴橋役所の代官宛に差出した文書の控等二十通を筆写したものである。

○  
文書の一覧表で見るように、その序列を年代順にし干支によるものはそれとならべて（ ）内に  
年号を、又その下欄には紀元年数をも書き添えたのは利用に便にする為である。

○  
この文書は逸見委員が筆写したものであって、本文中誤字、脱字、あて字等あるのもそのままにし  
たのは原文の姿を残す為でこの干支にも頭注で年号を附記することにした。（文責 堀口）

昭和三十四年一月

河北町誌編纂委員会



堀米四郎兵衛文書一覽

順位	頁	年月日	紀元	宛先	差出人	内容等
一〇	19	〃十月	〃	柴橋役所	四郎兵工	上ヶ金救米上納関係
九	13	(丑) 嘉永六年 〃九月廿五日	一八五三	柴橋役所	堀米四郎兵工	冥加金献上納覚
八	12	〃	〃	柴橋役所	市外兵工一名	御入用金請書
七	10	〃八月	〃	〃	〃	四郎兵工奇特の事(柴橋役所宛カ)
六	9	(寅) 三月廿日 (天保十三年)	一八四二	〃	〃	施米関係
五	8	〃九月七日	〃	〃	堀米四郎兵工	兵具預り関係
四	7	〃九月	〃	〃	惣外九名	農兵関係
三	6	(亥) 七月 (天保十年)	一八三九	〃	〃	糸馬飼立関係
二	5	〃	〃	〃	〃	幸生銅山関係
一	4	(申) 九月 (天保七年)	一八三六	柴橋役所	堀米四郎兵工助	陣屋修葺関係

二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一
37	34	33	30	27	25	22	21	20	20
	慶応四年十月	慶応元年十月	万延元年九月十八日	安政三年十月	卯十一月(安政二年)	〃八月	嘉永七年四月	〃四月九日	寅二月九日(安政元年)
	一八六八	一八六五	一八六〇	一八五六	一八五五	〃	〃	〃	一八五四
御民領所方	柴橋役所		〃	〃	〃	〃	〃	〃	柴橋役所
久外五名郎	堀米直蔵 外九名	奇藤一平 外一名	辰文四名助 外十四名	〃	堀米四郎兵工	四郎兵工 外二名	〃	〃	四郎兵工
四郎兵工父子に 関する歎願書 (一日附は内容から 同慶應四年十月頃 ならんか)	四郎兵工父子に 関する歎願書 並に口上書	役上より御尋に 付き書上書	幸生銅山に 関する請書	献納米上納願 上書	貸借に 関する願上書	御預金預証文	村民救済 関係	石炭穿鑿 関係	上納金 関係